

み

ん

な

文

芸

中田久惠選

投稿数18首

引間豊作選

投稿数20句

畑打ちて日を追い落とし老い知らず

皆野 関根 助市

1歳のお誕生日おめでとう

(評)春先の田畠の耕は、今では殆ど機械化されたが、もとは人が鍬を使って打ち起こしていた。畑打ちは、彼岸ごろから八十八夜前後にかけての仕事。陽光が眩しく感じられる季節である。耕は、田を返すの意で、後にたがやすとも言う。だから本来田に言うのだが、広く畑にも言う。稲その他穀類・蔬菜など、すべての種・苗をおろす前に、田畠の土を鋤き返して柔らかくすること。ただし稻田では、一毛作地だけが「春耕」の名に当たる。耕すことが春の農事の始まりである。

春耕の音かさなりぬ峠日和

三沢 新井 民子

寝返りを打つ春眠のぶちの猫

三沢 鈴木 貞恵

満開の花びら一輪湯茶の中

下日野沢 新井 進

若竹の伸び伸びて見る初夏の空

皆野 加藤マリ子

入学を待つひかぴかの黒革靴

皆野 大沼シヅ子

年とりて雛はかざらす桃の花

三沢 澤野 恒平

蜜蜂のとろりとけたる今朝の春

金崎 堀口あいの

おぼろ目にやさしガイドの桜見かな

三沢 鈴木 キク

せせらぎの反ね日眩しむ花の土手

三沢 長谷河ソノ

隣組あちらこちらに鯉幟

下日野沢 高山 ユウ

花冷えのうどんを啜る道の駅

皆野 根岸 詩子

S Lの汽笛響くや瀬の春

下田野 新井 節子

春の結果に安堵し狭庭辺の風雪に耐える桜いとほし

皆野 新井 愛子

身を替えて来し弟か植え込みに頻り轡るうぐいす愛し

皆野 新井 愛子

散りそめし千本桜の土手に見る秩父嶺遠く黄昏るる空

皆野 新井 愛子

平凡な我人生の最期にはうたた寝しつつ逝くが望まし

皆野 新井 愛子

電話器に自身赴任の父の顔子等は夜毎の会話樂しむ

皆野 新井 愛子

脳も身も固くなりしか反応の鈍き昨今を自覺して生く

皆野 新井 愛子

震災の傷あと数多残されて人の心も愈えぬままなり

皆野 新井 愛子

父の手に孫よちよちと門に入る初めての園目を丸くして

皆野 新井 愛子

優勝の歓喜と叶わざる涙どちらも美しや春申子園

立てぬ足悠ゆ湯に入りて足伸ばし心温めて一時の幸



萌奈美ちゃん
もなみ
駒形区
関根 敬悟さん
沙矢香さん



滉太くん
こうた
親鼻区
山口 悠さん
明子さん



琉生くん
りゅうせい
戦場・土京区
倉林 良明さん
麻衣子さん

もなちゃんがいてパパとママは

毎日幸せです♡

たくさんの笑顔と幸せをありがとう。

すくすく大きくなあれ!!

夢來ちゃん
ゆめらい
下田野区
四方田 亨さん
智子さん

いつも、我が家を☆笑顔にしてくれる

さあちゃん♡元気に育ってね!

お姉ちゃんが大好きなゆま君♡

これからも元気に笑顔いっぱいですぐ成長してね♡

※満1歳の赤ちゃんを募集します。6月号の締め切りは、5月10日(金)まで。ホームページからも応募できます。

咲彩ちゃん
さくさい
国神区
柏木 浩さん
佳菜美さん



夢真くん
ゆめま
上の台区
腰塚 健司さん
沙織さん